

エネルギー・フロンティア  
TOKYO GAS

娘が、シャボン玉を  
大きく大きくふくらませようと  
やさしくやさしく息をふき  
そっとそっと吹き飛ばした。

シャボン玉は、  
ふんわりふんわり風に乗りに  
高く高く飛んでいった。

父は、そんなしゃぼん玉を見て、  
今の地球はきっとこんなしゃぼん玉のよう  
もろくて危ういものなのかもしれないと思った。

子供たちの未来を守るために、  
壊してはいけないシャボン玉もある。

壊してはいけないシャボン玉もある。

地球温暖化防止へ、  
まずはガス空調から。東京ガス